

【日本初】国内外5つの認証を取得「みらい価値共創センター(コトクリエ)」

大和ハウス工業株式会社

【住所】〒530-0001 大阪市北区梅田3丁目3番5号 【TEL】06-6346-2111

【URL】トップページ: <https://www.daiwahouse.co.jp/> // みらい価値共創センター(コトクリエ)紹介ページ: <https://www.daiwahouse.co.jp/kotokurie/>

活動概要

緩和・適応分野

取組の概要

当社グループでは「2050年GHG排出量ネットゼロに挑戦」を宣言し、その目標達成には「人財」が重要と考え、あらゆる世代が共に学び、考え、成長する、みらいの価値を共創する人財を社会と共に育む「場」として、当施設を開設した。最先端の環境配慮技術で「脱炭素」と「自然共生」の未来を先導する世界水準のサステナブル建築を実現すると共に、地域の子供たちや様々なステークホルダーとの共育・共創活動に取組む。

気候変動対策としての貢献度

帯水層蓄熱システムや画像センサーによる空調・照明制御、自然通風・昼光利用による省エネ、太陽光発電100kWの活用など先進的技術を採用することで、ZEB Readyを達成(BEI=0.37)し、電気使用量を年間2,211,683kWh、CO₂排出量を年間774.1t-CO₂削減した。加えて、当社グループ発電の再エネ電気を利用することでRE100を実現した。レインガーデン等による雨水浸透面積を計7,750m²確保し、貯水量は500tにも及ぶ。庭園の水景や散水は上水を使わずに貯めた雨水のみで運用している。

期待される波及効果

当施設の開発や運用で培った省エネ・再エネに関するノウハウを、当社グループの他施設にも展開し、自社施設のZEB化をより一層推進していく。また、お客様にZEBの環境性能を体験して頂くことで環境配慮提案をより一層推し進め、「エネルギーゼロ」の住宅・建築・まちづくりを実現させる。さらに、地域や社会との環境コミュニケーションを継続することで、脱炭素社会にふさわしい「環境人財」を育成し、様々な環境配慮活動・取組みにつなげる。

刷新的要素

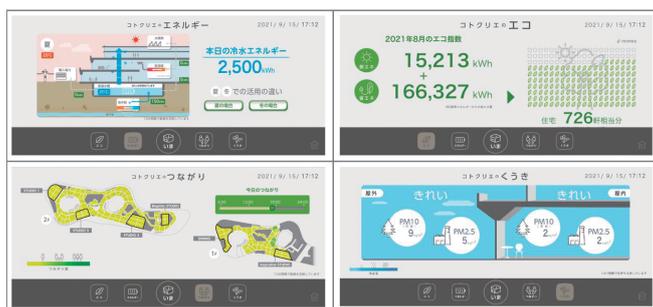
環境性能向上に努めるだけでなく、利用者の健康・快適性、生物多様性などに配慮し、3つの国際認証(LEED、WELL、SITES)と2つの国内認証(BELS、JHEP)を取得した。また、環境意識の啓発を目的として、BEMSによるエネルギーデータ収集及び、画像センサーによる密集度や在室率をはじめ、CO₂やPM10、PM2.5などの空気質環境モニタリング、帯水層蓄熱システムの稼働状況などを外部に公開している。

今後の計画、持続的な展開の展望

持続的な活動を支える産官学の組織体制を組み、社員教育だけでなく、環境問題を含む課題や技術、事業の共創を学ぶセミナーのほか、これからの未来を創る「子ども達」との共育活動を定期的に実施する。また、社会や地域、環境、暮らしの課題を調査研究し、解決のための技術や事業を創出するとともに、地域の皆さんが中心となり研究や実証、技術の誘致などの活動を展開する。



みらい価値共創センター外観:風・光・水を取り入れた自然を感じる斬新かつ有機的なデザイン(奈良県奈良市)



エネルギー利用状況などの表示:施設内の人口密度や空気環境、省エネの状況などを外部に公開